

【副会長報告】 (抜粋)

科学的助言等対応委員会、広報委員会、
課題別委員会等の活動状況に関する報告

＜令和4年12月～令和5年3月の活動＞



令和5年4月17日

科学と社会委員会担当副会長

菱田 公一

科学的助言等対応委員会の活動

科学的助言機能の見直し

幹事会

科学的助言等
対応委員会

【目的】

科学者の代表機関として、人文・社会科学、生命科学、理学・工学の学術全分野にまたがる**分野横断的な観点から、中長期的視点・俯瞰的視野に立ち、説得力ある科学的助言を行う。**

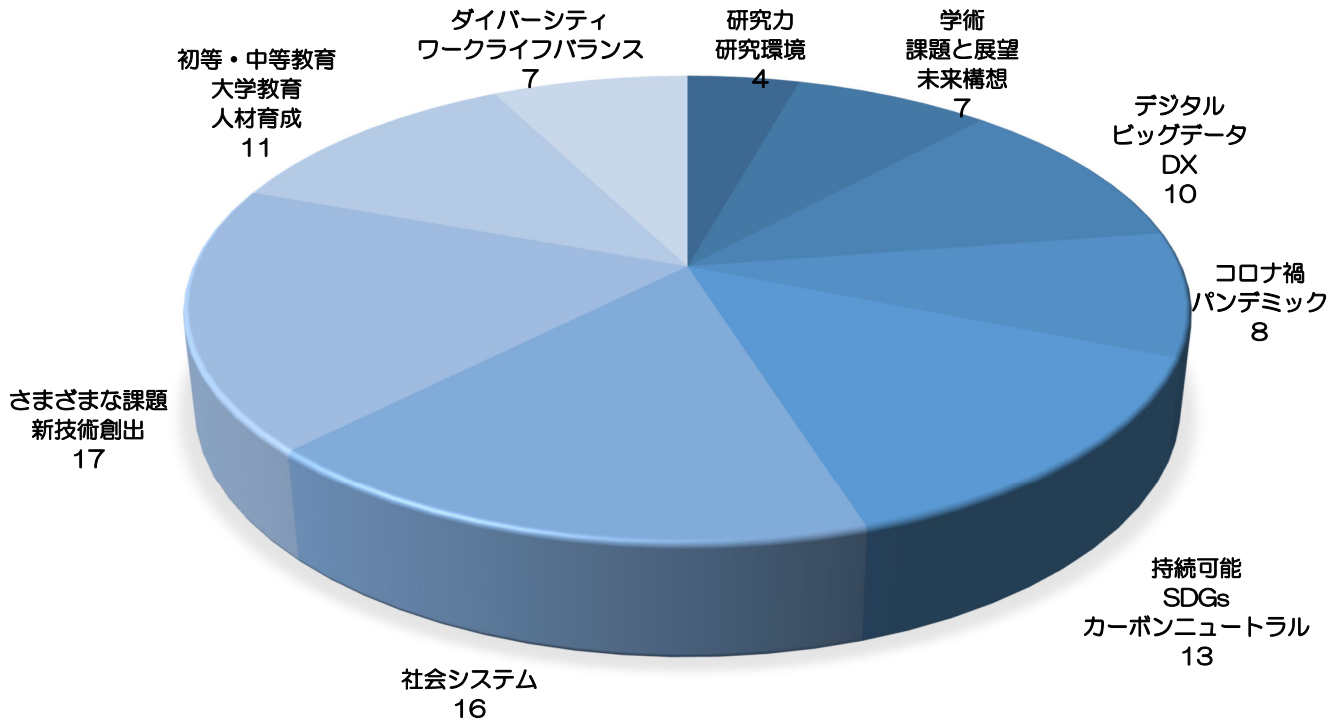
【主な見直し内容】

- 「**科学的助言等対応委員会**」を設置。課題設定から査読・公表まで、科学的助言活動の全体を把握・分科会等の連携促進。
- 「提言」を委員会・分科会名での発出から、**学術会議名での発出**に変更
※総合的・俯瞰的な見地から、政府や広く社会に向けた提案を発表。内部審査手続を厳格化（課題設定段階での確認、査読手続の強化）
- 委員会・分科会名による意思の表出として、「**見解**」を新設
※専門の見地から提案を発表するもの、社会的な議論を喚起するため多様な意見を提示するものとし、意思決定手続を迅速化
- 「提言」や「見解」として**満たすべき事項***の明確化
*学協会等で代替可能ではないか、読者・名宛人を明確にして立案しているか、関係機関等との意見交換の場を設けているか等
- 課題設定や科学的助言の作成過程における**意見交換の実施**（学協会、政策関係者、産業界、NGO・NPO等）
- 査読体制・手続の整備**

【科学的助言等対応委員会の活動状況】

- 委員長・副委員長・幹事・副幹事による役員会を、概ね2週間に1回開催して議論
- 委員会の発足以降、委員会・分科会等から提出された**申出書に対して、助言を実施**あわせて、過去10年間に行われた意思の表出との関連等についても情報提供

「意思の表出」申出の分類①（全93件の内容や趣旨による分類）



出典：相田美砂子会員（科学的助言等対応委員会委員）作成資料

「意思の表出」申出の分類②（デジタル、ビッグデータ、DXの例）

2022-028（回答）課題別委員会
 ○オープンサイエンスを推進するデータ基盤とその利活用に関する検討委員会
 「研究DXの推進—特にオープンサイエンス、データ利活用推進の視点から—に関する審議について（依頼）」

2023-016(055)（提言）第一部
 ○地域研究委員会
 ・地域情報分科会
 「地名データベースの構築と地名専門組織・機関の設置に向けて」

2023-043(082)（見解）課題別委員会
 ○オープンサイエンスを推進するデータ基盤とその利活用に関する検討委員会
 「オープンサイエンス及びデータ駆動型科学の推進に向けて（仮）」

2023-002(041)（見解）第一部
 ○社会学委員会
 ・社会統計調査アーカイブ分科会
 「社会統計調査データの政策的な活用について」

2023-008(047)（見解）第一部
 ○言語・文学委員会、哲学委員会、心理学・教育学委員会、社会学委員会、史学委員会、地域研究委員会、情報学委員会合同
 ・デジタル時代における新しい人文・社会科学に関する分科会
 「デジタル時代に即した人間・文化・社会研究の包括的な基盤構築に向けて（仮題）」

2022-007（見解）第三部
 ○総合工学委員会、機械工学委員会合同
 ・計算科学シミュレーションと工学設計分科会
 「計算科学を基盤とした産業競争力強化を推進する人材育成とエコシステムのあり方」

2022-026（見解）第三部
 ○情報学委員会
 ・デジタル社会を支える安全安心技術分科会
 「安全安心なデジタル社会の構築にむけて（仮題）」

2023-032(071)（見解）第三部
 ○総合工学委員会
 ・科学的知見の創出に資する可視化分科会
 「科学的知見の創出に資する可視化—ビッグデータのビジュアル分析を基盤とする分野横断型デジタル視考—」

2022-036（報告）第一部
 ○社会学委員会
 ・web調査の課題に関する検討分科会
 「社会的ビッグデータの公共的な利活用に向けて（仮称）」

2023-010(049)（報告）第二部
 ○健康・生活科学委員会
 ・看護学分科会
 「With/Afterコロナ時代の看護とデジタルトランスフォーメーション（仮題）」

枠の色
 ・課題別委員会、機能別委員会：緑色系
 ・第一部：オレンジ系
 ・第二部：桃色系
 ・第三部：青色系

出典：相田美砂子会員（科学的助言等対応委員会委員）作成資料

「意思の表出」申出の分類③（コロナ禍、パンデミックの例）

2023-006(045) (提言) 第一部

- 史学委員会
- ・歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会
- 「新型コロナウイルス感染症のパンデミックをめぐる資料・記録、記憶の保全と継承に向けて（仮題）」

2023-039(078) (提言) 課題別委員会

- 人口縮小社会における問題解決のための検討委員会
- 「深化する人口縮小社会の諸課題—コロナ・パンデミックを超えて」

2023-012(051) (見解) 第一部

- 地域研究委員会
- ・人文・経済地理学分科会
- 「コロナ禍を踏まえた新たな国土形成計画の実施に向けて（仮題）」

2022-018 (見解) 第一部

- 社会学委員会
- ・社会福祉学分科会
- 「コロナ禍で顕在化した危機・リスクと社会保障・社会福祉～誰一人取り取り残さない制度・支援への変革～」

2023-011(050) (見解) 部設置委員会（第二部）

- 第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会
- 「高リスク感染症への対策を進める必要がある（仮題）」

2023-019(058) (見解) 第二部

- 臨床医学委員会
- ・老化分科会
- 「ウィズコロナを見据えたレジリエントな、かつ安心感ある医療ケア体制の再構築とまちづくり」

2022-009 (報告) 第二部

- 歯学委員会
- ・臨床系歯学分科会、病態系歯学分科会、基礎系歯学分科会
- 「新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍における口腔に関連した諸問題とその対応2021」

2023-026(065) (報告) 第二部

- 健康・生活科学委員会
- ・看護学分科会
- 「with/afterコロナ時代の地元創成看護学の実装」

枠の色

- ・課題別委員会、機能別委員会：緑色系
- ・第一部：オレンジ系
- ・第二部：桃色系
- ・第三部：青色系

出典：相田美砂子会員（科学的助言等対応委員会委員）作成資料

「意思の表出」申出の分類④（持続可能、SDGs、カーボンニュートラルの例）

2022-037 (見解) 第二部

- 食料科学委員会
- ・水産学分科会
- 「我が国における中長期的な水産資源の利用のあり方」

2023-021(060) (見解) 第二部

- 農学委員会
- ・農業生産環境工学分科会
- 「国内における気候変動下での農業適応策と食料安定供給」

2022-022 (見解) 第三部

- 土木工学・建築学委員会
- ・気候変動と国土分科会
- 「気候変動に伴う水災害の頻発化・激甚化に対応した将来の市街地土地利用を実現するために～今、科学・技術に求められるもの～（仮）」

2023-001(040) (見解) 第三部

- 総合工学委員会 機械工学委員会合同
- ・工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
- 「カーボンニュートラル施策のリスク検討フレームの構築（仮題）」

2023-017(056) (見解) 第三部

- 総合工学委員会
- ・エネルギーと科学技術に関する分科会
- 「活動的緑地帯における持続可能な洋上風力開発に向けて—海底地質リスク評価の重要性—」（仮題）

2023-029(068) (見解) 第三部

- 地球惑星科学委員会
- ・地球・惑星圏分科会
- 「持続可能な社会のための地球衛星観測の統合的戦略立案の必要性について」

2023-035(074) (見解) 第三部

- 機械工学委員会
- ・生産科学分科会
- 「持続可能社会を支える生産科学の課題（仮）」

2022-034 (報告) 第一部

- 経営学委員会
- ・SDGsと経営実践・経営学・経営学教育を検討する分科会
- 「サステナブル経営の実現をめざして：経済的価値と社会的価値の統合」

2023-030(069) (報告) 第二部

- 農学委員会
- ・林学分科会
- 「持続可能な森林経営における現状と課題：市町村による新たな森林管理の枠組みと森林環境税の役割」

2022-015 (報告) 第三部

- 環境学委員会
- ・環境政策・環境計画分科会
- 「産業界へのサステナブル投資によるインパクトとその評価（仮）」

2022-035 (報告) 第三部

- 土木工学 建築学委員会 環境学委員会合同
- ・脱炭素社会分科会
- 「脱炭素都市を取り巻く現状と課題」

2023-023(067) (報告) 第三部

- 総合工学委員会
- ・エネルギーと科学技術に関する分科会
- 「カーボンニュートラルに向けた熱エネルギー利用の可能性と課題（仮題）」

2023-050(089) (報告) 第三部

- 材料工学委員会 環境学委員会 総合工学委員会合同
- ・SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会
- 「資源循環とカーボンニュートラルの両立に向けた課題とわが国が取り組むべきセキュラーエコノミー対策」

枠の色

- ・課題別委員会、機能別委員会：緑色系
- ・第一部：オレンジ系
- ・第二部：桃色系
- ・第三部：青色系

出典：相田美砂子会員（科学的助言等対応委員会委員）作成資料